

令和2年8月11日

嶺北森林管理署

「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」に基づく「森林環境保全整備事業（手箱山259保育間伐【活用型】）」の落札者の決定について

「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」（平成18年法律第51号）に基づく民間競争入札を行った「森林環境保全整備事業（手箱山259保育間伐【活用型】）」については、次のとおり落札者を決定いたしました。

- 1 落札者の名称 石川産業有限会社
- 2 落札金額 171,820,000円（税込み）
（事業期間 自 令和2年8月12日
至 令和5年3月15日までの3か年度）

3 落札者の評価値

- ・基礎点及び加算点の合計 198点（満点284点）
- ・入札金額（税抜き） 156,200,000円
- ・評価値 1.2676

（評価値は必須項目及び加算項目の点の合計を入札全額で除した値を10の6乗倍したもので小数点5桁以下は切り捨て）

4 落札者決定の経緯及び理由

落札者の決定については、国有林の間伐事業における民間競争入札実施要項に基づき、入札参加者（1者）から提出された企画提案書について、評価項目に基づき審査を行い、いずれも必須項目の基準を満たしていた。

入札価格については、令和2年7月7日に開札した結果、1者が予定価格の範囲内であったことから、この1者について総合評価を行ったところ、上記の者が落札者となった。

5 落札者における事業の実施体制及び実施方法の概要

落札者が行う業務は、事業全体の企画立案及び進行管理等、間伐、架線架設、路網整備である。本事業の実施に当たっては、現場代理人1名、技能者11名を配置し、事業地の地形・地質を考慮しつつ、壊れにくく、低コストな路網を整備した上で、架線による集材と高性能林業機械を主体とした、残存木に損傷を与えない高効率で低コストな間伐を実施する。